

立山黒部ジオパーク ジオサイト一覧

No.	サイト名	種別	所在地	特徴・概要	時代	保護・保全						利用状況			公共交通	備考
						土地所有者	管理状況	保全の担い手	その他の個別課題	文化財等	保護保全の根拠	所管部署	研究	教育		
1	寺谷アンモナイト包蔵地	ジオ	朝日町大平	ジュラ系末馬層群のアンモナイト産地。中部の寺谷層ではプリンスバキアン階、上位の大滝谷層ではトアルシアン階のアンモナイト化石が報告されている。	中生代ジュラ紀	林野庁	○	朝日町		県天然記念物	県文化財条例 非公開	教育委員会	○			
2	ヒスイ海岸(宮崎・境海岸)	ジオ	朝日町宮崎	蛇紋岩、透閃石岩、ロディン岩、砂泥質片麻岩、ヒスイ輝石などの漂礫を採集することができる。ヒスイは隣の糸魚川から運搬されたものが打ち上げられる。「日本の渚百選」、「快水浴百選」にも選定されている。	古生代ペルム紀	国土交通省	○	朝日町			朝日県立自然公園	商工観光課	○		○	越中宮崎駅(あいの風とやま鉄道) 直線距離0.7km / 宮崎バス停
3	入善沖海底林	ジオ	入善町沖	吉原沖で1980年に発見された海底林。木が生きていた年代は水深によって異なり、海面下40mで約1万年前、海面下20mで、約7千年前である。世界的な海水準の変動を示す。	新生代第四紀	海底	—	入善町	海中で目視不可		開発不可		○	○		西入善駅(あいの風とやま鉄道)直線距離1.8km / 沢スギバス停
4	杉沢の沢スギ	ジオ	入善町吉原	黒部川扇状地末端部の平地の湧水地に生育するスギ。林内の湧水は、黒部川扇状地湧水群として全国名水百選の一つに選定されている。	新生代第四紀	入善町	○	入善町		国天然記念物	文化財保護法、沢杉自然環境保全地域		○	○	○	西入善駅(あいの風とやま鉄道)直線距離1.8km / 沢スギバス停
5	祖母谷温泉と黒部川花崗岩	ジオ	黒部市宇奈月町舟見明日音澤	祖母谷温泉。黒部川花崗岩を間近で観察できる。苦鉄質包有岩のハンダ模様特徴。冷えかかったマグマ溜まりに新しいマグマが供給されたときの不完全な混合状態を示す。	新生代第四紀	林野庁	○(国立公園)	環境省			中部山岳国立公園		○	○	○	樺平駅(黒部峡谷鉄道本線)直線距離2.0km
6	宇奈月の十字石	ジオ	黒部市宇奈月温泉小谷、イシワ谷、深谷	宇奈月帯の十字石片岩中に見られる鉱物で、鉄やアルミニウムを含む十字型の結晶が特徴。約2億5000万年前の大陸衝突によって堆積岩が中圧変成作用を被り形成された。全国的にも珍しく、「富山県の鉱物」に指定されている。保全のため場所は非公開。	古生代ペルム紀	宇奈月町内山財産区	○(天然記念物、一部県立自然公園)	宇奈月町内山財産区		県天然記念物	県文化財条例、僧ヶ岳県立自然公園、非公開		○	△	○	宇奈月温泉駅(富山地方鉄道本線)直線距離1.4km
7	下立の大理石	ジオ	黒部市宇奈月町下立	約1億年前にできた白亜紀の石灰岩で、日本最古の温泉の証拠。美しい縞模様特徴で、国会議事堂に建材として使用されている。「富山県の岩石」に指定されている。	中生代白亜紀	宇奈月町下立財産区	○	宇奈月町下立財産区					○	○		音沢駅(富山地方鉄道本線)直線距離1.5km
8	音沢橋周辺の結晶片岩類	ジオ	黒部市宇奈月町内山	約3億年前の有孔虫、コケ虫化石を含む結晶質石灰岩や、ハンゲア大陸形成時の構造運動を記録するレプタイトなど、宇奈月帯の変成岩類が見られる。	中生代三畳紀	国土交通省	○(河川)	国土交通省			河川法		○	○		音沢駅(富山地方鉄道本線)直線距離0.2km
9	38億年前のジルコン産地	ジオ	黒部市宇奈月町音澤	約2億5000万年前の宇奈月花崗岩の露頭。宇奈月花崗岩中からは、約38.1億年前のU-Pb年代を示す国内最古のジルコンが報告されている。	先カンブリア紀(中生代三畳紀)	国土交通省	○	黒部市	年代測定された実際の露頭は非公表、立入はできない				○	○		音沢駅(富山地方鉄道本線)直線距離1.0km
10	魚津埋没林	ジオ	魚津市港町釈迦堂	海岸に埋没した状態で発見された約2000年前の樹林。気候変動や飛騨山脈の隆起、土砂移動、水循環など立山黒部の総合的な成り立ちと環境をものかたるキーパーソン。	新生代第四紀	国 市 民地	○	魚津市 魚津埋没林博物館		特別天然記念物	文化財保護法	埋没林博物館	○	○	○	電鉄魚津駅(富山地方鉄道本線)直線距離0.9km / 魚津駅(あいの風とやま鉄道)1.1km / 魚津港前バス停
11	塩基性片麻岩とミグマタイト	ジオ	魚津市三ヶ	飛騨帯の塩基性片麻岩とそれらの一部が溶融してきた花崗岩質のミグマタイトが入り込んでいる。片麻岩中のジルコンは約2億6000万年前の年代を示す。	古生代ペルム紀	河川敷は 魚津市道は魚津市	○	河川敷は魚津市道は魚津市			河川法	埋没林博物館	○	○		
12	松倉金山跡	ジオ	魚津市松倉	日本海拡大時の火山活動によって形成された金鉱脈。室町時代の応永年間に発見され、江戸時代の宝永年間まで、約300年の間採掘された。越中七金山(かねやま)のひとつであり、最も産金量が多かった。	新生代新第三紀	民地	—	個人		埋蔵文化財	文化財保護法		○			
13	下田金山跡	ジオ	上市町下田	日本海拡大時の火山活動によって形成された金鉱脈。天正2年(1574年)に発見され、昭和まで採掘が行われた。越中七金山(かねやま)のひとつ。	新生代新第三紀	民地	○	下田ふるさとの会		埋蔵文化財	文化財保護法		○	○		
14	池ノ谷水河	ジオ	上市町伊折	2018年に氷河として認められた多年生雪渓。鶴岳の西側斜面に位置し、厚さ最大39m、長さ850m以上の水体が年間1.4~2mの速度で流動している。新川平野からも見ることが出来る唯一の氷河。	新生代第四紀	林野庁	○	環境省			中部山岳国立公園 特別保護地区	環境省	○			上級登山 観察のみ
15	護摩堂の水中火山岩類	ジオ	上市町護摩堂	日本海拡大の過程で噴出した福平層の火山砕屑岩類が分布する。露頭では火山岩塊を含むデイサイト質の凝灰質砂岩が観察できる。	新生代新第三紀	林野庁	○	上市町					○			東福寺野自然公園バス停
16	谷口凝灰岩と呉羽山礫層	ジオ	上市町堤谷	2.3Maの凝灰岩層を挟む呉羽山礫層の露頭で、丸山総合公園に隣接する。飛騨山脈の隆起に伴って生じた呉羽山礫層の堆積年代を絞り込むのに有効。	新生代第四紀	民地	○	所有者			都市公園法	教育委員会	○			上市駅(富山地方鉄道本線)直線距離2.7km / 健康科学専門学校バス停
17	千蔵溪	ジオ	上市町大岩	日本海拡大の過程で噴出した、福平層の火山砕屑岩類が露出する景勝。多湿の溪畔巨礫に蘚苔類、シダ類が多数着生し独特の景観を形成している。タキミダの富山県内唯一の生育記録地(現在絶滅)。	新生代新第三紀	民地	○	大岩山日石寺			大岩眼目県定公園	産業課	○		○	上市駅(富山地方鉄道本線)直線距離5.6km / 大岩バス停
18	蓑輪の福平層	ジオ	滑川市蓑輪	日本海拡大期に堆積した福平層の連続露頭。日本海拡大の過程で噴出した火山砕屑岩や軽石のほか、浅海性の暖流系貝化石が密集して産出する。火山噴出物と貝化石が一連のルート上で観察できる。県内でも珍しい場所。	新生代新第三紀	室山野用水土地改良区	○	室山野用水土地改良区			非公開		○			中加積駅(富山地方鉄道本線)直線距離7.2km / 大日バス停
19	鹿島槍ヶ岳	ジオ	黒部市宇奈月町舟見明日音澤、立山町芦峯寺	富山県と長野県の境にある双耳峰。南峰2889m、北峰2842m。御前沢、内蔵助、三ノ窓、小窓氷河などを展望できる。黒部川花崗岩の最高峰の露頭。	新生代第四紀	林野庁	○	環境省		名勝天然記念物	文化財保護法、中部山岳国立公園特別保護地区		○			
20	後期中新世以降の花崗岩大露頭	ジオ	立山町芦峯寺	黒部ダムの付近に見られる、後期中新世以降の花崗岩の大岩壁。これらの花崗岩類は、黒部ダムから祖母谷温泉にかけての黒部川流域に分布し、一帯が新第三紀以降急激に隆起したことを物語る。	新生代第四紀	林野庁	○	環境省			中部山岳国立公園		○			黒部ダム駅(関電トンネルトローリーバス)
21	雄山	ジオ	立山町芦峯寺	標高3003m。船津花崗岩類の大熊山花崗閃緑岩から成り、周辺登山道には飛騨片麻岩類もみられる。頂上に雄山神社峰本社がある。	中生代ジュラ紀(花崗閃緑岩)	林野庁・富山県	○	環境省 富山県			文化財保護法、中部山岳国立公園特別保護地区	環境省・富山県	○	○	○	室堂駅(立山黒部貫光高原バス)
22	御前沢園谷と氷河	ジオ	立山町芦峯寺	雄山東側の地形。園谷内の御前沢雪渓にて、厚さ30m、長さ400mの水体が一月に10cm以下の速度で流動していることが判明し、2012年に氷河であると認められた。雪渓末端には、サル股モレーンとよばれる大規模なモレーンが存在する。	新生代第四紀	林野庁・富山県	○	富山県		特別名勝・特別天然記念物指定区域	文化財保護法、中部山岳国立公園特別保護地区	環境省・富山県	○			室堂駅(立山黒部貫光高原バス)
23	立山の山崎園谷	ジオ	立山町芦峯寺	雄山西側に存在した氷河により削削されたU字型の地形。園谷の末端には、氷河が段階的に縮小した事を示す複数のモレーンが認められる。国の天然記念物。	新生代第四紀	林野庁・富山県	○	環境省 富山県		国天然記念物	文化財保護法、中部山岳国立公園特別保護地区	環境省・富山県	○			室堂駅(立山黒部貫光高原バス)
24	内蔵助氷河	ジオ	立山町芦峯寺	富士ノ折立の北側にある園谷。日本最古の氷河をもつ内蔵助雪渓やプロテラスランパート、岩石氷河が存在。カール内には永久凍土が存在。	新生代第四紀	林野庁・富山県	○	富山県		特別名勝・特別天然記念物指定区域	文化財保護法、中部山岳国立公園特別保護地区	環境省・富山県	○			室堂駅(立山黒部貫光高原バス)
25	三ノ窓氷河	ジオ	立山町芦峯寺	鶴岳西側に位置する多年生雪渓。長さ1200 m、厚さ70 mに達する日本最大の氷河が、一月に最大30 cm以上の速度で流動していることが分り、2012年に氷河として認められた。	新生代第四紀	林野庁・富山県	○	環境省 富山県		特別名勝・特別天然記念物指定区域	文化財保護法、中部山岳国立公園特別保護地区	環境省・富山県	○			上級登山 観察のみ
26	小窓氷河	ジオ	立山町芦峯寺	鶴岳西側に位置する多年生雪渓。長さ900 m、厚さ30 mに達する氷河が、一月に最大30 cm以上の速度で流動していることが分り、2013年に氷河として認められた。大正~昭和に採掘されたモリブデン鉱山跡も存在する。	新生代第四紀	林野庁・富山県	○	環境省 富山県		特別名勝・特別天然記念物指定区域	文化財保護法、中部山岳国立公園特別保護地区	環境省・富山県	○			上級登山 観察のみ
27	室堂平	ジオ	立山町芦峯寺	現在の立山カルデラ内に存在していた火口から流れてきた溶岩によってできた溶岩台地である。以後、台地上とその周辺でマグマ水蒸気爆発を繰り返し、ミクリガ池やミドリガ池などの地形を形成した。地獄谷では温泉の湧出や噴気活動などの地熱活動が認められる。	新生代第四紀	林野庁	○	環境省			中部山岳国立公園		○	○	○	室堂駅(立山黒部貫光高原バス)

立山黒部ジオパーク ジオサイト一覧

No.	サイト名	種別	所在地	特徴・概要	時代	保護・保全						利用状況			公共交通	備考		
						土地所有者	管理状況	保全の担い手	その他の個別課題	文化財等	保護保全の根拠	所管部署	研究	教育			観光	
28	室堂山	ジオ	立山町芦峯寺	東西約6.5km、南北約4.5kmの立山カルデラの縁に位置し、崩壊壁の際に地すべりブロックによる階段状の低崖(重力断層)が発達する。立山カルデラの展望地でもある。付近の登山道では、船津花崗岩類と玉殿溶岩の境界や、溶岩の板状節理を観察することができる。	新生代第四紀	林野庁	○	環境省			中部山岳国立公園特別保護地区		○		○	室堂駅(立山黒部貫光高原バス)		
29	弥陀ヶ原	ジオ	立山町芦峯寺	弥陀ヶ原火山の活動によって約10万年前つくられた、長さ12kmの火砕流台地。台地の東半分は池塘が1000近く点在する雪田草原となっており、特有の植物群落を観察できる。所々に露出する泥炭層の断面には、約7300年前に飛来した鬼界アカホヤ火山灰がみられる。2012年にラムサール条約湿地に登録された。	新生代第四紀	林野庁	○	富山県			ラムサール条約登録湿地、中部山岳国立公園特別保護地区		○	○	○	弥陀ヶ原駅(立山黒部貫光高原バス)		
30	称名滝	ジオ	立山町芦峯寺	連続落差日本一(350m)の滝で、上から70、58、96、126 mの4段で構成される。称名滝は10万年前、現在よりも15km下流の富山市小見付近に位置していたが、溶結凝灰岩を削削しつつ1年間に10cmほどの速度で後退した結果、現在の位置に至ったと考えられる。	新生代第四紀	林野庁	○	環境省 富山県		国名勝・天然記念物、県史跡・名勝・天然記念物	文化財保護法、中部山岳国立公園特別保護地区		○		○	称名滝バス停		
31	悪城の壁	ジオ	立山町芦峯寺	弥陀ヶ原台地を称名川が削った、標高差500m、高さ300mの岸壁。アバランチシュートとよばれる雪食地形が多数並ぶ。岩壁は、岩相の境界を挟んで2段になっており、「悪城の二階」ともいう。岩壁の険悪な形相から「悪城」と名付けられた。	新生代第四紀	林野庁	○	環境省 富山県		県史跡・名勝・天然記念物	文化財保護法、中部山岳国立公園		○		○	称名滝バス停	観察のみ	
32	鷲崩れ跡	ジオ	富山市有峰	立山カルデラの南部にあった大嵩山、小嵩山が安政の飛越地震で崩壊してできた、日本三大崩れのひとつ。崩壊した土砂は、立山カルデラ内いくつかの堰き止め湖を作り、それが決壊して下流に大きな土砂災害をもたらした。立山カルデラ内の六九谷展望台、多枝原展望台より観察する。	江戸時代	林野庁	○	環境省 林野庁			中部山岳国立公園	林野庁(富山森林管理署)	○	○			観察のみ	
33	玉滴石産地の新湯	ジオ	富山市有峰	弥陀ヶ原火山の水蒸気爆発によってできた爆裂火口に水(温泉)が湧出した爆裂火口湖。水温は約70度、pH3の酸性。温泉水はシリカを多量に含んでおり、溶けきれなくなったシリカが温泉水中に析出して玉滴石を形成する。	新生代第四紀	国土交通省 富山県	○	国土交通省 富山県		国天然記念物	文化財保護法、中部山岳国立公園	国土交通省、富山県	○					
34	泥鱸池	ジオ	富山市有峰	安政5年の飛越地震の際、大嵩山と小嵩山の山体崩壊によって発生した土砂により、立山カルデラ内の湯川が堰き止められて形成された湖。	江戸時代	林野庁	○	環境省 林野庁			中部山岳国立公園	林野庁(富山森林管理署)	○	○				
35	国見岳の火山成層構造	ジオ	富山市有峰	東西約6.5km、南北約4.5kmの立山カルデラ壁面に見られる、弥陀ヶ原火山の成層構造。弥陀ヶ原火山の第3期(9~4万年前)に噴出した国見岳溶岩、天狗山溶岩などを観察できる。立山カルデラ内の六九谷展望台より観察する。	新生代第四紀	林野庁	○	環境省 林野庁			中部山岳国立公園	林野庁(富山森林管理署)	○	○			観察のみ	
36	薬師岳の圏谷群	ジオ	富山市有峰	薬師岳東斜面に分布する最終氷期に形成された圏谷群。北から南へ、不明瞭なカール、S字状モレーンが発達する金作谷カール、中央カール、南稜カールが並ぶ。	新生代第四紀	林野庁	○			特別天然記念物	文化財保護法、中部山岳国立公園特別保護地区	林野庁(富山森林管理署)	○		○		登山、観察のみ	
37	真川の跡津川断層	ジオ	富山市有峰	富山―岐阜県境界付近を東北東―西西南にのびる活断層で、1858年(安政5年)に発生した、安政の飛越地震(推定 M 7.3~7.6)の震源断層。真川の露頭では、段丘礫層及び湖成層と、破砕を受けた花崗岩との境界を観察できる。	中生代ジュラ紀、新生代第四紀	国土交通省	○	国土交通省		国天然記念物	文化財保護法、中部山岳国立公園	国土交通省	○	○				
38	大場の大転石	ジオ	富山市西番	直径6.6m、推定質量400tの花崗閃緑岩の大転石。安政の飛越地震の際に発生した土石流によって、約30km上流の立山カルデラから運ばれたと考えられる。他に西大森、西番の大転石あり。	江戸時代	国土交通省	○	国土交通省			河川法、教育利用	国土交通省(富山河川国道事務所)	○	○			月岡駅(富山地方鉄道上滝線)直線距離2.7km / 大場バス停	
39	横山楡原衝上断層	ジオ	富山市東猪谷、楡原	富山市楡原の神通川左岸に見られる衝上断層の露頭。中世界の手取層群の上に、古生界の飛騨変成岩類が衝上している。	中生代ジュラ紀~白亜紀	富山市	○	富山市		国天然記念物	文化財保護法	林野庁	○				楡原駅(JR高山本線)直線距離1.4km / 庵谷北口バス停	
40	恐竜足跡化石群露頭	ジオ	富山市	白亜紀前期の手取層群から発見された、国内最大の恐竜足跡化石群露頭。恐竜や翼竜、鳥類の足跡化石が約500個見つかっている。保全のため露頭の場所は非公開。	中生代白亜紀	民地	○	富山市			非公開	富山市教育委員会	○	○				
41	掛畑の貝化石	ジオ	富山市八尾町掛畑	日本海拡大期に堆積した、八尾層群黒潮谷層の露頭。ピカリヤヤムカシセンニンガイ、スタックヒルギシジミなど、熱帯地域沿岸に分布するマングローブ干潟の貝化石が産出する。	新生代新第三紀	国土交通省	○	富山市			河川法		○				掛畑バス停	
42	友坂の二重不整合	ジオ	富山市婦中町友坂	西富山砂層と安養坊砂泥互層を呉羽火砕岩層が不整合に覆い、それらを友坂段丘礫層が不整合で覆う、二重不整合の露頭。	新生代新第三紀~第四紀	富山市	○	富山県 富山市		県天然記念物	県文化財条例、呉羽丘陵県定公園	富山県(教育委員会生涯学習・文化財室)	○	○			速星駅(JR高山本線)直線距離2.3km / 付属病院南口バス停	
43	福寿荘横の呉羽山礫層	ジオ	富山市安養坊	飛騨山脈の隆起に伴って堆積した河川成層で、花崗岩礫や片麻岩礫などからなる。風化が進行し、露頭ではくさり礫となっている。	新生代第四紀	富山市	○	富山市			公営施設敷地内、呉羽丘陵県定公園	富山市福祉保健部長寿福祉課(福寿荘)	○	○			大学前駅(富山地方鉄道[富山軌道線])直線距離1.2km / 呉羽山老人センターバス停	